

武蔵野の森総合スポーツプラザに係る動きについて

- 武蔵野の森総合スポーツプラザについては、これまで東京都及び地元三市(三鷹市, 府中市, 調布市)で構成される経営戦略委員会において、施設の建設準備の構想段階から施設の安定的な経営に至るまで、大局的な視点から協議を行ってきた。
- 令和4年度末に、武蔵野の森総合スポーツプラザにおける第1期指定管理期間が終了したことを受け、経営戦略委員会の取組や成果を総括した。
- 今般、「経営戦略委員会」は発展的解消、新たに東京都及び地元三市で構成する「情報連絡会」を開催し、施設の活用及び地域貢献に関することなどについて、より実務的な意見交換を実施していく。

新：情報連絡会 (令和5年7月～)

旧：経営戦略委員会 (平成22年11月～令和5年7月)

● 委員構成

- ・東京都生活文化スポーツ局施設経営担当課長
- ・三鷹市企画部企画経営課長
- ・府中市政策経営部政策課長
- ・調布市行政経営部企画経営課長
- ・武蔵野の森総合スポーツプラザ館長

● 設置目的

施設の一層の活用と地域貢献に資するため、東京都、地元三市及び指定管理者等が連携し、情報共有を密にする。

● 特徴

設置要綱にて、「委員が構成員以外の者を出席させることができる」ことを規定し、各市のスポーツ部門や福祉部門等、実務的に武蔵野の森総合スポーツプラザに関わる職員が、意見交換に加わることができる。

● 委員構成

- ・東京都生活文化スポーツ局スポーツ施設部長
- ・同 スポーツ施設部施設経営担当課長
- ・三鷹市企画部企画経営課長
- ・府中市政策経営部政策課長
- ・調布市行政経営部企画経営課長
- ・公益財団法人東京都体育協会事業部長

● 設置目的

東京都、地元三市及び関係団体が連携し、利用促進、稼働率の向上等について幅広い視点から検討することにより、施設の安定的な経営に資する。